

丸井織物

「きるかさ」デビュー

丸井織物（石川県中能登町）は今回が記念すべき10回目の出展。「MARUITEX」というブランドが浸透し始め、同社が独自商品を販売していること、この認知度が上がった。

り口の独自企画を打ち出すことを自社のテーマとして課しているが、今回は商標登録申請中の「きるかさ」をデビューさせる。

てきたと実感するとともに、小売りやアパレルとの対話によりそれが商品開発につながっており、自販の売り上げも拡大しているという。

「傘を使わないアウトドア」をテーマに開発した高密度の平織りで、イメージ動画や最終製品も用意し、分かりやすく訴求する。

同社は毎回、新たな切